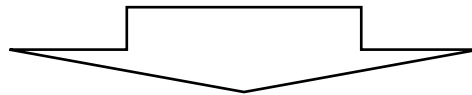


公的固定資本形成、総固定資本形成、住宅投資

第 1 回部会において提示した基本的な考え方案

- 建築着工統計の補正調査においては、標本設計の見直し、データの精査の徹底等により精度向上を図る。また、補正調査の結果が建設投資に関する実態を把握するものとなってきているため、調査名及び目的の見直しについて検討する。(国土交通省)
- 建築物リフォーム・リニューアル統計の産業連関表及び国民経済計算への反映を行う。国民経済計算への反映について遡及期間及び遡及推計方法等の具体的事項について関係府省間で調整を進める。また、建築物リフォーム・リニューアル調査の公表時期については、少なくとも四半期別 GDP の 2 次速報の利用に間に合わせるよう努める。(国土交通省、内閣府、産業連関表作成府省庁)



基本的な考え方修正案

- 建築着工統計の補正調査については、精度向上のための標本設計の変更や、調査名及び目的の見直しを検討し、平成 30 年度までに改善に向けた結論を得る。(国土交通省)
- 建築物リフォーム・リニューアル統計については、2019 年度作成予定の平成 27 年産業連関表に取り込んだ上、2020 年度目途に予定されている次回の SNA 基準改定に反映できるよう、遡及期間及び遡及推計方法等の具体的事項について関係府省間で調整を進める。また、同調査の公表時期については、少なくとも四半期別 GDP 2 次速報に利用できるよう早期化を図る。(国土交通省、内閣府、産業連関表作成府省庁)